

みんなの力で、がんを治せる病気に 『deleteC』プロジェクトを応援。

1月30日のオンラインイベントにはアンバサダーのAIさんも登壇！

株式会社グラフィコ（代表取締役社長CEO：長谷川純代）は、特定非営利活動法人deleteC（代表理事：中島ナオ、小国士朗）を応援し、同法人が主催する2021年1月30日（土）開催のオンラインイベント「deleteC 2021 -HOPE-」へ協賛いたします。

イベントは、がんを治せる病気にする日を1日も早く手繰り寄せることを目的に開催されます。アンバサダーのAIさんの新曲「HOPE」をライブで披露し、がん治療研究をはじめ医療現場などエッセンシャルワーカーの方々に向けてエールを送り、音楽の視聴とがんの治療研究への応援をつなげる、新しい寄付の取り組み「いいねの募金」を発表予定です。株式会社グラフィコは企業と消費者・参加者、視聴者等と誰もが参加可能な新しい支援のカタチで、より多くの方の笑顔と希望を未来へ繋ぐ事に貢献して参ります。



■オンラインイベント「deleteC 2021 -HOPE-」概要

イベント名：deleteC 2021 -HOPE-

日時：2021年1月30日（土）17:00～18:30予定（受付開始16:45）

参加方法：オンライン（予約不要） 参加URL：<https://www.delete-c.com/hope/2021> 参加費：無料

想定プログラム：寄付先となるがん治療研究の発表・寄付金の目録贈呈 / アスリートによるチャリティーオークション / アーティストAIさんによるスペシャルライブ / deleteC代表理事挨拶（deleteC代表理事 中島ナオ・小国士朗）

音楽の視聴とがんの治療研究への応援をつなげる新しい寄付の仕組み「いいねの募金」

<https://donation.yahoo.co.jp/detail/5304001/>

■deleteCとは

2019年より、「みんなの力で、がんを治せる病気にする」ことをミッションに掲げたプロジェクト。Cancerの頭文字である「C」を消す（=deleteする）表現を用い、ふだんの暮らしの中で、誰もががんの治療研究を応援していける仕組みを作り、医療者が推進するがん治療研究に寄付。分かりやすく発信するための啓発コンテンツのプロデュースも手掛けています。団体名：特定非営利活動法人deleteC <https://www.delete-c.com/>

■グラフィコのプロジェクトへの想い

「モノ創りで、笑顔繋ぐ。」を経営ビジョンに、これまでもビジネスを通じた支援活動を大切に、関わる人すべてを笑顔にしたい想いで商品を創っている会社です。deleteCの活動やコンセプト、新しい支援のカタチや可能性にとっても共感・共鳴しワクワクしました。「がんは治せる病気」になれば、選択肢も広がり、もっと明るい笑顔も増える！そんな素敵な未来を皆で創れる企業のあり方や活動を積極的に具現化し邁進していきたいと思っております。

